

学校だより



学校教育目標

- よく考え
- 進んで学ぶ子
- 心豊かな子
- ねばり強い子

那覇市立城北小学校

平成25年10月6日

第 6 号

校長 當山しのぶ

## 「心一つに 最後まで 感動の勝利をつかもう」

平成26年度の運動会テーマ「心一つに 最後まで 感動の勝利をつかもう」にふさわしく、城北っ子802名が心一つに全体団、学年演技を終わることができました。

「心一つに・・・」目に見えない心をどのように城北っ子は見える化できたのでしょうか。心一つになった瞬間はいつだったのでしょうか。

心一つにどんな感動を伝える事ができたのでしょうか。

城北っ子は、具体的な行動目標で「心一つ」の見える化を練習期間中から頑張りました。

「心一つ」を見せよう！

- 1 つは、城北小の校歌をしっかりと歌う。
- 2 つは、服装をしっかりと整え運動会に参加する。
- 3 つは、全体団、学年演技を一生懸命する。

城北っ子一人一人が輝いた運動会。学級、学年が心一つに頑張った姿が随所に見られ城北っ子の『一生懸命さ』を本当に嬉しく思いました。

さて、今年も去年同様運動会は、猛暑による「熱中症」が心配でした。学校は「塩分チャージ」「経口補水液」「水筒にスポーツドリンク許可」の万難の策を取り進めました。台風の襲来も心配される前日準備でした。しかし、城北っ子の頑張りをいつも支えて下さる保護者の「早寝・早起き・朝ご飯」の徹底、給水用の水筒の準備等、健康管理への心配りと励ましのおかげ様で練習期間、運動会当日「熱中症」にかかる児童が一人もいませんでした。保護者の皆様の御協力に職員一同、感謝でいっぱいです。有り難うございました。

今年もたくさんの思い出が作られました。夏休み期間から練習し、入場行進に華を沿えた金管バンド。今年はリベンジに燃えるしろ組、今年も優勝を勝ち取ろうとするあか組との応援合戦、全校児童の息のあったウェーブとコール合戦がすばらしかった！全児童の心一つが見える応援でした。大太鼓、しめ縄太鼓等はオーディションで選ばれ、城北の「一生懸命」の伝統と誇りを持って踊る6年生のエイサー。上級生らしい逞しい顔になりつつある裸足で力強い5年生の組み体操。各学年が行事を通して自分の友だちの成長が確認できたと思います。1年生から4年生の演技とリレーに感動で思わず涙ぐむ場面が多く見られました。さらに、城北小学校には、『後輩のお手本になろう』という伝統の言葉があります。1年生の一生懸命を学ぶ幼稚園生の演技とかけっこも最高でした。



勝利をよんだしろ組のバトンパス



5年生が6年生の一生懸命を学び、4年生、3年生が学ぶ姿を見て学び幼稚園生が2年生、1年生の一生懸命を見て学びます。

夢・希望いっぱい、笑顔・楽しさいっぱい  
～かしこく・やさしく・たくましい城北っ子～

丁寧に学ぶ・家庭学習の習慣・生活規律の確立・

立ち止まり挨拶 言葉を大切に使う 言葉で人を傷つけない

～大きな事故もなく、一学期を終えます～  
元気な城北っ子に有り難う、を伝えます。 校長

1学期（101日、1年生100日）が10月10日に終了します。100日余、元気な城北っ子の登校に学びの確かさと成長の手応えを感じます。にこにこ笑顔の城北っ子が増え育っています。立ち止まり挨拶が上手にできる城北っ子も増えました。学校へお見えになるお客様、保護者地域の方へ「立ち止まり挨拶」で気持ちよく挨拶ができるようになりました。

さて、平成26年度全国学力学習状況調査で沖縄県はこれまでの最下位を脱し、全国で24位という快挙をだしました。沖縄県の子ども達の学びの確かさが実を結んでいると言えます。城北小学校の学力学習状況はいかがでしょうか？

実は、城北小学校においても①授業中は、集中し丁寧に学ぶ、②家庭学習の習慣を身に付ける、（親子わくわく学習、リレー学習）③「早寝・早起き・朝御飯」の生活規律の確立、④言葉を大事にし、言葉で人を傷つけない（人権教育の徹底・いじめを許さない風土づくり）、⑤立ち止まり、相手に挨拶をする、800人の城北っ子が身につけてきたことで、平成26年度全国学力学習状況調査において城北小学校は以下の結果になりました。

県内学校の多くが全国、秋田県の平均を超えましたが城北小学校の城北っ子と先生、そして、学習を支える学習環境作りをして頂いた保護者の力の結集の成果が表のデータです

H26	国語A	国語B	H26	算数A	算数B
城北小	81.6	66.7	城北小	87.8	72.6
県	72	54.5	県	80.9	57.1
国	72.9	55.5	国	78.1	58.2
秋田	77.4	67.7	秋田	85.1	66.2

【成果の要因】

- ①わかる授業づくりに取り組んだ授業改善ができた。
- ②家庭学習が身についた。  
配布した家庭学習の手引きを使ってどのように進めた

らよいかワンポイントアドバイスで家庭学習に工夫や充実さがでてきたこと。

③補習指導として位置づけた「夢SEEDSタイム」の効果。苦手な単元で困っている児童に丁寧に復習する時間を設定し、教師はマンツーマンで指導します。しかし、早く問題ができた児童を確認することが難しくなります。そこで、PTAの活動として「夢SEEDSタイム」に多くの保護者の協力のもと「確かな学力づくり」が実践できたことです。

④メリハリ（集中と弛緩）を上手に教育課程の時間内で活かす。

城北小学校には授業に集中する、ふざけた発言をしない等、10の学習中の行動目標があります。一生懸命に取り組むことを徹底する一方で、火曜日は、給食後「ちょっこと清掃」し、「いきいきタイム」で遊ぶ時間を延長しています。集中するときは集中させ、遊ぶときは目一杯遊ぶを取り入れることでメリハリのある学習環境ができた。

⑤本を読む力が身につけている。低学年130冊、中学年110冊、高学年90冊を目標とし、多くの城北っ子が目標数値を超える力があります。中でも保護者ボランティアによる「読み聞かせ」は楽しい読書の推進する大きな支えになっています。

◎全国上位の結果は、城北っ子、教師、保護者の3輪が互いに「確かな学力」を身に付けた取組の成果です。短い秋休み。もう一度自分の学習の方法を見つめてみましょう。



大きくしせい・かくしせい

やさしく  
たちどまって あいさつができる

